

教 育 行 政

第1節 平成3年度福島県教育委員会重点施策

県教育委員会は、「第3次福島県長期総合教育計画」及びこの計画を具体化する「中期的展望に立った『教育施策の体系と概要』」に基づき、「心豊かな たくましい人間」の育成を目指し、平成3年度の重点施策を次のとおり設定する。

- 1 新しい時代に対応した生涯学習の推進
- 2 “ふくしま新時代”を担う人材育成のための学校教育の充実
- 3 明るく心豊かな活力に満ちた社会をめざす文化・スポーツの振興

なお、重点施策を具体化する事業については、以下のとおりである。

〔重点施策1を具体化する事業〕

- 生涯学習情報提供システム整備事業
- 生涯学習推進センター（仮称）の設置についての検討
- 生涯学習県民講座の充実

〔重点施策2を具体化する事業〕

- 中学校・高等学校生徒の国際理解・国際交流論文募集
- 語学指導等を行う外国青年招致事業の拡充

一部新 教職員の海外派遣事業の拡充

- (1) 現職教員の海外交流事業
- (2) 教員海外派遣事業
- (3) 英語担当教員海外研修派遣

○ 県教育センター研修設備の整備

■ 中学校・高等学校生徒の科学研究論文募集

- 教育用コンピュータ等整備事業
- 教育相談体制の整備充実
- 登校拒否対策の充実

■ 単位制課程の開設

- 創造性豊かな魅力ある学校づくりの推進

一部新 学力向上対策事業の拡充

■ 精神薄弱養護学校高等部設置の推進

■ 県中地区精神薄弱養護学校設置の推進

一部新 教育関係広報・広聴活動の充実

- 優秀な人材確保のための施策の拡充

(1) 広報活動の充実

(2) 教職員住宅の建設

一部新 教職員研修の充実

- (1) 初任者研修
- (2) 情報化対応に係る教員研修
- (3) 高等学校教員先端技術等研修
- (4) 教育系大学大学院派遣
- (5) オーラル・コミュニケーション講座

〔重点施策3を具体化する事業〕

- 芸術文化指導者派遣事業
 - 芸術鑑賞教室の拡充
 - 埋蔵文化財センター（仮称）の設置についての検討
 - 埋蔵文化財周知事業
- 一部新 第50回国民体育大会競技力向上対策事業
- 巡回スポーツ指導事業の拡充
 - 県立高等学校における第二体育館の整備

第2節 教育委員会

1 教育委員会

平成3年10月23日の定例教育委員会において、委員長に阿部乙之が互選され、委員長職務代理者には、小口潔子委員が選出された。また、大内忠昭教育長の死去とともに、平成3年9月5日、渡辺忠男教育長が新たに就任した。

なお、平成3年度未現在の構成は、次のとおりである。

職名	氏名	住所	就任年月日	職業
委員長	阿部 乙之	いわき市平字搔槌小路30番地	平成元年12月20日	会社社長
委員長職務代理者	小口 潔子	郡山市熱海町熱海4丁目59番地	平成2年10月19日	会社社長
委員	大和 郭二	福島市柳町4番31号	昭和62年12月20日	会社相談役
委員	初瀬 行雄	郡山市大町1丁目2番14号	昭和56年12月24日	会社社長
委員	鳴瀬 寛爾	喜多方市字小田付道下7119番地	昭和59年10月17日	病院長
教育長	渡辺 忠男	福島市飯坂町下川原37番地5号	平成3年9月5日	

2 審議事項

4月定例会（3.4.10 教育委員室）

1 教育長報告事項

報告第1号 福島県市町村教育委員会教育長の任命承認について

報告第2号 福島県婦人教育指導員の委嘱について

5月定例会（3.5.9 教育委員会）

1 審議事項

議案第1号 福島県立博物館運営協議会委員の任免について

議案第2号 福島県スポーツ振興審議会委員の任免について

議案第3号 福島県市町村公立小学校長の人事について

2 教育長報告事項

議案第1号 平成2年度福島県立高等学校中途退学者の状況について